



◀ とりあししょうま (ゆきのした科)

茎頂に白色の小花を多数つけ、穂状となる。葉が3出複葉なので鳥のあしに見たてて名づけられた。

花期 7~8月

草たけ 60~70cm

生育地 山野

花は径5cm位で、花弁は淡黄色で、ともえ形をしている。

花期 7~8月

草たけ 50~130cm 生育地 草原



ともえそう  
▼ (おとぎりそう科)



▲ きんしばい  
(おとぎりそう科)

茎は枝分かれ多く、葉は対生する。茎の上部に花弁5枚の黄色の花をつける。

花期 7~8月

草たけ 80~100cm

生育地 栽培



◀ やぶがらし (ぶどう科)

葉は5~7小葉にわかれ、鳥足状複葉と呼ばれている。花は緑色の花弁。果実は黒く熟す。

ビンボウカズラともいう。

花期 7~8月

草たけ つる性の植物

生育地 草地、荒地